

1 【活動の趣旨】

大路区は集合住宅が多くあり、自然が少なく、地域コミュニティの希薄化がいわれている。そのような中で、事業を通じて地域の人たちとふれあい、ともに学びあう場を設け、楽しく人と人のつながりを深める。

2 【特徴的な活動内容】

○「自然でみんなとふれあおう～桐生～」

7月29日(日) 台風21号の為、中止

○「おおじフェスタ」

体験型の事業とし、センター内7か所のブースを設けた。

今年度新しくキューバ出身の通称アンディさんに「ズンバダンス」を教えてもらい楽しくリズムに乗ってカラダを動かしました。

その他、しおり作り・輪ゴム鉄砲・紙皿ごま・ジグソーパズルやけん玉、駐車場ではキャッチング・ザ・スティックや輪投げ・ワンツーシュート(玉入れ)・羽根つき・こま回し、地域保健課より食育ピンボール等で楽しく体験をしました。その後、健康推進員に豚汁を作ってもらい、温かい汁ものとおにぎりを美味しくいただきました。

参加者と地域のスタッフとふれあい学びあう有意義な時間を過ごしました。

対 象：大路区民 実施日：平成31年1月20日(日)

場 所：大路まちづくりセンター

参加数：小学生53名、幼児21名、保護者50名、
地域協力者73名 合計197名



【ズンバダンス】

3 【実施に当たっての工夫】

大路区の特性上、集合住宅に住む子ども達が大半を占めているため、地域の方々とふれあえる体験型イベントとした。

4 【事業の成果】

館内での活動は、多くの地域の方とふれあい、思い出作りにもなり、地域コミュニティの活性化につながった。



【輪ゴム鉄砲】

5 【事業実施上の課題・今後の連携・協働活動実施に向けて】

緑の少ない学区なので、自然にふれあう企画を続けていきたい。また、大路区内であれば学校が違って誰もに参加しやすい事業を計画する必要がある。



【食育ピンボール】